2012年11月

発行 日本共産党松浦市委員会 電話·FAX 0956-75-「ゆう子のひろば」http://pub.ne.jp/yukoya 日本共産党松浦市委員会の見解を紹介します。



議会だより

ました。 分足りていることが証明され 原発が動かなくても電気は十 「節電」の努力をしましたが、 今年の夏は猛暑。市民も

問に入りました。 決断するとき」とのべて、質 収束の見通しもたっていませ 家族をばらばらにし、事故の を続けて、原発事故は地域や 以上の人が福島県内外に避難 原発事故で、いまなお16万人 ん。今こそ原発からの撤退を 安江ゆう子市議は、「福島

計画地区別住民説明会が、7 安江 原子力防災避難行動

> 達成されましたか。 月24日から8月30日まで行わ れましたが、市民への説明が

番の安全は原発をなくすこと

まえたわかりやすいパンフレ 理解を深めていきたい。 で、そういうものも含め、ご ットも用意しておりますの た。今後、避難行動計画をふ 20人に方に出席いただい 総務課長 市内9カ所で4

どうなるのですか。 どれくらいの時間で放射能が 到達するのか」とありました に、「事故が発生した場合に、 安江 会場で出された質問 放射能が漏れ始めたら

> 故発生時点だと認識し、松浦 関に通報がある。その時が事 業者から松浦市、県、防災機 が放出されたときに、 イクロシーベルト放射性物質 発敷地内で1時間あたり5マ ある。この10条通報とは、原 総務課長 事故発生の定義 「10条通報」というものが 電力事

ましたが、 報のとき、ご心配なら自主避 ですか。 難をしてください」と言われ 安 江 説明会場で「10条通 どいうこうこと

> ころです。 は我々もおすすめしていると いうことでご心配であれば、 点だろうと思っている。そう 場合は、もう逃げる、この一 味です。やはり原子力災害の 主避難されることはよろしい やっぱり早めの避難というの んではないかというような意 念のために、

飛んできますか。 たら、松浦市にどのくらいで 故があって、風速10㍍だとし 安江 例えば玄海原発で事

で36まとなり、全市に影響が でると考える。 のが松浦市に一番影響するの で、秒速10点は1時間あたり 総務課長 北東の風という

市の災害警戒本部も立ち上げ

もはどこにいるのと、そうい うようって、お財布は、子ど う時間が1時間ではないです いんだったら、市民はどうし 安江 実際に1時間しかな

玄海原発はただちに廃炉に 安江ゆう子市議が政府に直に申し入れ

ことはできるでしょうが。

が広いので、

車はそこにおる

いですよね。他は外の駐車場

はなくして欲しいというのが 日、7日、原子力規制委員会 してきました。 に玄海原発問題で申し入れを に住めなくなる。だから原発 旦事故が起きれば、松浦市 安江市議は、「玄海原発で

> 動 り主張して、玄海原発の再稼 委員会は次のように答えまし 情を説明すると、原子力規制 3町への避難計画について実 また松浦市が進める東彼杵 の中止を求めました。

域にまたがる場合、 松浦市からの避難が、広 国として

> 調整に積極的に関与する。松 悩む時は、

る。何らかの手当ては可能と に対して、オフサイトセンタ 提示されたところで検討され どして来た。具体的にどうい までも公金の形で原子力災害 考える。防災上の計画の策定 った手当が出来るかは実際に ー建て替え、資機材の手当な 々ある。他の自治体で、これ が狭い等抱えているものは種 浦市の離島、介護施設、道路 国として相談

> 町に放射性物質が拡散してく 3町は50章、2時間で東彼3 避難先の玄海原発から東

るべき姿を練って、立ててい 180人ぐらいしかやすめな 室と、ふれあいホールの畳1 00平方メートル。そこの事 じゃなく、実際、飯館村等に それ以上行かないということ を見ても必ずしも30世圏で、 14畳」とおっしゃいました。 てきました。建築面積は15 町の生きがいセンターに行っ る計画、避難計画についてあ で飛散しております。さらな 務局長さんがいわれるには、 ついては長い、遠いところま く必要があると思っている。 「御厨、星鹿から来られた方 安江 私は、避難先の川棚 教養娯楽室の14畳の畳3 今回の福島原発事故

ます」とのべました。 ということを鮮明にされれ 発、再稼動中止の決断を求め を受け入れる。市長の脱 されました。安江市議は、 やめてくれ」と言う意見がだ ば、市民は安心して避難訓練 「再稼動をやめてもらいたい 9 「避難訓練よりも原発を 回行われた説明会のなか

安江ゆう子市議は11月6

松浦市民の声です」とはっき

原子力規制委員会への申し入れ

11月6日

に乗る」。

原発事故の避難計画は迅速、正確、市民が一目でわかるように 日本共産党の安江ゆう子市議は定例9月市議会で、「松浦市原子力防災避難行動計

画」と市営住宅の駐車料問題、太陽光発電の助成制度について一般質問を行いました。